

表紙エッセイ

言葉は時代とともに

林真理子 (小説家)

新任のごあいさつ

榎原通紀 (国際交流基金日本語国際センター副所長)

教育実践レポート⑰ 翻訳・通訳者養成

モスクワ国立言語大学における通訳・翻訳者の養成

ミシーナ マリーナ (ロシア・モスクワ国立言語大学
通訳翻訳学部 日本語学科学科長)

日本語・日本語教育を研究する

第17回 会話能力の測定

鎌田 修 (京都外国語大学教授)

国際交流基金開発教材紹介

『続 教科書を作ろう

- 中等教育向け初級日本語素材集 - 』

中・上級 新聞・雑誌から見る現代日本

第9回 「電車の中で化粧 どう思いますか？」

本コーナーは著作権の関係でホームページへの掲載ができません。

海外日本語教育Q&A (最終回)

初・中級 写真で見る日本人の生活

ふる

初・中級 授業のヒント

会話のストラテジーを教えよう

本ばこ (新刊教材・図書紹介)

ニュース・編集部から

Essay

Words ... As time goes by
Mariko Hayashi (Writer)

Inaugural Address

SAKAKIBARA Michinori (Deputy Director of the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa)

Japanese Language Teaching Around the World ⑰

Training Translators and Interpreters at Moscow State Linguistic University

Marina A. MICHINA (Chief of the Japanese Department, Faculty of Translation and Interpretation, Moscow State Linguistic University)

Research on the Japanese Language & the Japanese Language Education Measurement of Oral Proficiency

Osamu Kamada (Professor, Kyoto University of Foreign Studies)

Teaching Material Developed by the Japan Foundation

Publication of 『Zoku Kyōkasho o Tsukurō - Basic Resources for Secondary - Level Japanese 』

Intermediate and advanced Aspect of Japan Today in the Newspaper and Magazine

What do you think about making up the face on the train?

(This article is prohibited to appear on the web sight by copyright holder.)

Overseas Japanese-Language Education Q&A

Beginning and intermediate Japanese Life As Seen in Photographs

Bath

Beginning and intermediate Ideas for Japanese-Language Classrooms

Teaching Conversational Strategies

Book Shelf : Introduction of New Titles

Miscellaneous News・From the Editors

マークは、読者が教えている生徒のレベルを示します。

mark indicates the level of students whom readers are teaching

新任のごあいさつ

国際交流基金

日本語国際センター副所長

榎原 通紀 (さかきばら みちのり)



8月に日本語国際センター副所長に就任いたしました。1989年の開設以来、日本語教育関係者をはじめみなさまのご支援・ご協力を得て、築きあげてきた当センターの実績をけがさないよう努力していきたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、当センターは、海外の日本語教師を主たる対象とする研修、日本語教材開発・教材寄贈等を通じての教材充実支援、内外の日本語教育事情の情報提供の3分野を柱に、海外の日本語教育の基盤整備のため、さまざまな事業を展開してきました。特に、研修事業については、開設以来6千人を超える方々を受け入れてきました。読者のみなさまの中にもすでに当センターに来られた方も多くいらっしゃると思います。

1998年に行った海外日本語教育機関調査では、日本語学習者数は約210万人、日本語教育機関数は10,930機関、日本語教師数27,611人であり、5年前に比べ学習者数・教師数

は約30%増、機関数は約60%増と数の上ではそれぞれ大幅に増加していますが、従来から言われている、近年の日本語学習者数の急激な増大に対し各国における教師養成が追いつかないという教師不足の問題は解消されていません。

また学習者の多様化に対応するため、各国の教育事情や母語あるいは教育対象等それぞれの現場環境に対応する教材開発・教授法策定に対する支援が求められています。他方、教育機材としては、コンピュータの活用が近年激増しており、当センターでも、インターネットによる教材・教授法などの情報提供や日本語教師間の情報交流、連携強化の場の提供をより充実させていきたいと考えています。

このように、当センターが行わなければならない事業は、従来にもまして増大しており、加藤秀俊所長以下専任講師・職員全員、力をあわせて日本語教育の発展のため努めてまいりますので、みなさまのますますのご指導・ご助言を重ねてお願いいたします。

表紙エッセイプロフィール

林 真理子 (はやし まりこ)

コピーライターを経て83年に出版したエッセイ集「ルンリンを買ってうちに帰ろう」が大ベストセラーとなる。「白蓮れんれん」「みんなの秘密」「ミスキャスト」他、エッセイ、小説の著書多数。86年に第94回直木賞受賞。96年から日本文芸家協会理事。00年から直木賞選考委員。